



個別最適な学び & 協働的な学び と 地域展開する部活動の持続可能性 の探求

第1部 グリーティング「ご挨拶」

16:00~16:15

地域文化倶楽部（仮称）創設支援事業 実践研究および今後の展開について

文化庁 参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室長 ほか

第2部 カンファレンス「検証会議」

16:15~17:40

子どもたちのニーズに沿った新たな文化部活動を地域に創設し、未来の社会を見据えた学びの場を提供しつつ、それを持続可能な運営を行うための実践内容(今年度のPoccaの取り組み、年間 約90回活動)の検証を行います。

・出席者（登壇、発表） ※順不同

大坪 圭輔 (武蔵野美術大学教授、令和2年度 文化庁 地域文化倶楽部(仮称)の創設に向けた検討会議 委員)

長沼 豊 (学習院大学教授、日本部活動学会 副会長、令和2年度 地域文化倶楽部(仮称)の創設に向けた検討会議 委員)

鷺山 恭彦 (東京学芸大学名誉教授、公益社団法人 大日本報徳社社長)

齊藤 勇 (NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部 理事長、地域部活・掛川未来創造部Palette プロデューサー)

掛川未来創造部Palette 地域芸術祭 PTリーダー 3名 (中学2年生、中学1年生)

掛川未来創造部Palette 事務局担当メンバー 1名 (中学1年生) ※学生は予定(変更あり)

・議事進行 (兼 シティズンシップの観点からの検証報告)

由井 一成 (早稲田大学講師、日本部活動学会 事務局次長、NPO法人 日本地域部活動文化部推進本部 副理事長)

第3部 インспекション「部活動見学」

18:00~19:00

地域部活・掛川未来創造部Paletteの通常の部活動(毎週火曜と木曜、18時に集合して活動)をそのまま見学いただきます。 Paletteは、この時期、年度末に実施の部内行事「謝恩会」に向け、表現・制作・運営、それぞれの活動を実施中。ホール、客席、舞台袖、会議室、ロビーなど 各所に分かれて活動を展開。

注) 今回のカンファレンス&インспекションのために練習を重ねたパフォーマンスの発表は行いません。

注) オンライン配信は、当日の回線状況が良好で無い場合など、後日アップロード配信する場合がございます。予めご了承ください。



特定非営利活動法人 日本地域部活動文化部推進本部 (略称:Pocca)

〒436-0225 静岡県掛川市家代1834

Tel. 0537-29-5491 / Fax. 0537-29-5493 / mobile Phone. 090-1755-3602

mail to: info@pocca.jp / WEBサイト: http://pocca.jp/

Pocca 公式WEB



地域部活・掛川未来創造部 Palette (中学生)

日本初の文化系・地域部活動。NPO Pocca が主催 (直轄運営)。

※ 中学校や高等学校で行われている部活動を学校の管理外(地域)で行う形態 (社会教育として行う形態)

2017年秋、静岡県文化プログラムに企画提案し採択、募集開始。

2018年春に創部。2021年度、創部4年目を迎える。

部員の自由意思により、表現・制作・運営の各ジャンルから活動を横断的に選択可、多彩なジャンルのコラボレーションを部員の自治的な活動で展開中。専門家によるアドバイスやプロデューサーからの連絡等は、Pocca本部とオンラインで接続。活動現場(美感ホール)は指導を行わない安全管理スタッフが常駐。(2021年12月より本格実施)

現在、市内7つの中学校から47名が所属。(中3:4名、中2:24名、中1:19名)

